



インスピリッツテニスクラブ



紹介・実績

- ・年間に約5,000の大会やイベントを開催し、約22,000人の会員(無料)がいる、テニスコートを有効に活用できるテニスクラブ。
- ・テニススクールやプロテニスプレーヤーとのイベントを多数開催。
- ・プロテニスプレイヤーを学校に派遣し、「夢を叶える授業」を開催。

背景・課題

- ・テニス運営で培ったノウハウや2万人超のコミュニティ資産を、テニスの枠を超えた社会課題解決や異業種との新たな市場創出へ広く実装・還元する必要性を感じている。
- ・従来のテニススクールや大会形式だけではアプローチできていない層に対し、「ピククルボール」等の新競技などを活用し、新しい体験価値を提供したい。

活用可能なアセット

- ・年間約5,000のイベントとリアルな参加者との接点
- ・効率的かつ満足度の高いイベント運営のノウハウやレッスンでの指導ノウハウ
- ・テニスの国内プロリーグ（PTL）の立ち上げに関連した取り組み

関連URL

- ・インスピリッツテニスクラブ（ホームページ）：<https://www.inspirits-tennis-club.com/>
- ・プロテニスリーグ（公式サイト）：<https://ptl.or.jp/>

共創テーマ①

持続可能な新しい部活・地域クラブモデルや地域の指導者育成モデルの構築

指導者不足など地域部活動の課題に対し、持続可能な「新しい部活・地域クラブの形」を構築する。プロの指導ノウハウや資源を地域へ還元・融合させることで、子どもたちが質の高い指導のもと、主体的にスポーツを継続して楽しめる次世代の環境を創出する。

想定するターゲット(例)

- ・指導者不足に直面する地域のクラブや部活動
- ・スポーツを通じた教育事業を検討中の企業

具体的な取組イメージ(例)

- ・大学をプラットフォームとした地域のクラブ間のコミュニティ組成
- ・プロ選手派遣による巡回型・定額指導サービスの構築

期待する成果・効果

- ・地域における指導者育成
- ・部活動等の地域スポーツの活性化

共創テーマ②

顔が見えるコミュニティをつくるスポーツ共創

地域の未活用スペースを、生涯スポーツであるテニスや全米で人気の「ピククルボール」を多世代が楽しむ新たな空間へと変革する。人と人が直接繋がるコミュニティの活性化を図ることで、顔が見える関係性と持続可能な地域の交流拠点を共創する。

想定するターゲット(例)

- ・本格的にスポーツを楽しみつつ仲間づくりも求めるアクティブシニア層
- ・遊休地や未活用スペースの有効活用・収益化を目指す施設運営者

具体的な取組イメージ(例)

- ・多世代混成ピククルボール体験会の定例開催
- ・「健康チェック×スポーツ」のコミュニティ型イベントの開催

期待する成果・効果

- ・社会的孤立の解消
- ・施設の「ウェルビーイング拠点」としての社会インフラ化